

## ◎気になる記事をご紹介します！

月日・情報媒体	内容・概略	一筆啓上
4月19日 日本経済新聞	米HP、現金創出力高く バフェット氏の投資誘う ・キャッシュフロー総資産比率17%	PC大手からサービス企業へ変身したHPの魅力は上昇中です。
4月19日 日本経済新聞	円建て金、連日最高値 販売価格1グラム8952円 ・個人の「円への不安」映す	金投資、言い続けて20年！？ “まだ上がる？まだまだ上がる！下がるまで”
4月20日 日本経済新聞	電子通貨 企業が独自発行 米国での動きが活発 ・ペイパルや三井物産計画 ・即時決済で送金コスト減	企業の独自通貨発行が取引効率化を招く。銀行からは悲鳴も？

## ◎投資に注目！

## 【暗号資産・斜め読み】

## ◇4月21日 日本経済新聞 「仮想通貨 アフリカで拡大」

・送金や決済、利用者1年で25倍 実需増え、価格を下支え 物品の売買など1万ドル未満が9割  
仮想通貨の優位性が多くの消費者に受け入れられた証左です。アフリカのケニヤやナイジェリアの話ですが、いずれ世界中に広がることでしょう。独裁体制でなければ…。 “沸騰の 新興国の 底力” “圧政も 仮想通貨に くれ”

## 【株式投資・よもやま話】

## ◇4月22日 日本経済新聞 「世界のヘッジファンド運用成績『マクロ分析戦略』突出」

・1～3月 米金利上昇が追い風 22年にマクロ戦略が平均を大きく上回る  
・米調査会社ヘッジアンドリサーチによると、ヘッジファンドの運用成績は、マクロ分析戦略：+6.8%、裁定取引などのレティブバリュー：+1%弱、ヘッジファンド全体：▲0.8%、イベントドリブリン：▲1.4%、株式ヘッジ戦略：▲4.1%、となっている。

3月のウクライナ侵攻の影響を考えると4月以降の相場は大きく変わる？ 投資のプロをも泣かす「疫病」に「戦争」。次は何があるか分からない「先の見えない世界？」に突入です。“投資では バフェット氏みて マクロみて”

## ◎諸事推考！

## ◇4月19日（18日） 日刊ゲンダイ 「創業100年以上は日本に4万社」

- ・「嫡男がいても跡を継がせないという実力主義」東京都の中庄（紙商社）
- ・「財テクには手を出さない」という堅実経営 香川県の小野（手芸）
- ・「本業以外、特に政治には関わるな」の本業重視 岐阜県の鍋屋バイテック（鋳物）
- ・絶対に潰れない会社 今こそ老舗企業から学ぶとき

潰れないのは企業経営の理想です。絶対に潰れないのは神業か？奇跡か？ 何はともあれ優秀な経営状況であることは事実です。見習うべきこと多々あり！ “クンクンと 老舗の匂い 嗅ぎ分けて”

発行者：【中央総合事務所グループ】

株式会社中央経営コンサルタンツ&中央会・経営教育センター

文責：庄子 興

所在地：〒160-0022 東京都新宿区新宿六丁目28番8号 ラ・ベルティ新宿9階

☎：03-5155-2858 ファックス：03-3207-3655 HP：https://central-mc.jp